

2024 年 11 月 6 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ひなたぼっこ美都

施設種類：グループホーム

会議開催日時：2024 年 10 月 23 日

開催場所：山料公民館

出席者：

(人 数)

利用者	0 人	知見を有する者等	0 人
利用者家族	0 人	地域包括支援センター職員	1 人
地域住民の代表	1 人	益田市職員	1 人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			2 人

* ホームの近況・取り組みについて

・介護度他

◎ 美都① 平均介護度 1.78 平均年齢 85.6 歳

◎ 美都② 平均介護度 2.55 平均年齢 90.6 歳

・事故報告

◎ 美都① 事故報告 0 件（市への報告なし）

◎ 美都② 事故報告 8 件（市への報告なし）

・入居者状況

◎ 美都① 要介護 2 女性、入居

◎ 美都① 要介護 3 女性、側弯症の診断、受診継続

◎ 美都② 要介護 2 女性、入居

◎ 美都② 要介護 4 女性、退居 特別養護老人ホーム入所

◎ 美都② 要介護 1 女性、入居

・職員

◎ 美都① 常勤職員 1 名、入院手術の為、休養

◎ 美都② 変わりなし

・研修・取り組み・その他

◎ 内部研修 「緊急時の対応」

◎ 取り組み 「火災避難訓練」

・活動

◎ドライブ、誕生会、敬老会、ひなたぼっこ、パンの日バイキング昼食会、他

＊出席者の皆様からのご意見・ご要望

- 行政より：コロナウイルスの感染拡大あり。風邪症状に似ている。インフルエンザはまだ流行の報告はない。
- 火災避難訓練について：2階（美都②）からの、裏の非常階段を使用する避難が大変と思う。
～美都②では車椅子が必要な方が5名おられる。あってはいけませんが、もし、実際の際は、毛布や布団に包んで、命を救う避難となる様にと、消防から指導があった。「命があれば、怪我等は治る」と言われた。今後訓練の中に、毛布での避難訓練も取り組んでいきたいと思う。
- 食事形態について：ミキサー食が9人中4人おられるとの事。大変ではないか？
～義歯の着脱が困難になって、ミキサー食となった方が二人おられる。認知症の進行により、義歯の認識ができず、着脱介助に強い拒否あり。まとめてミキサーにかけるので、慣れれば、対応は大変ではないが、慣れるまでは大変だった。
- 看取り介護について：「人として扱ってもらえる」というご家族の言葉はうれしいと思うが、実際の介護にあたり、どこまでグループホームで看れると思われているのか。またご家族との話し合いはしているのか？
～家族と主治医、ホームとのカンファレンスは2回行っている。ホームでの看取りをご家族は望まれているが、「苦しまないように」という要望も、されている。その状態の見極めは、ホームと家族、主治医との連携となってくると思っているが、その判断は難しいと思っている。